



沖縄リハビリテーションセンター病院

認知症治療病棟

～地域に開かれ地域とつながる～

2023年4月より、認知症治療病棟を開設いたしました。
認知症になっても、本人の意思が尊重され、できる限り
住み慣れた地域で暮らし続けられるよう退院支援をしてま
いります。

認知症治療病棟の入院目的

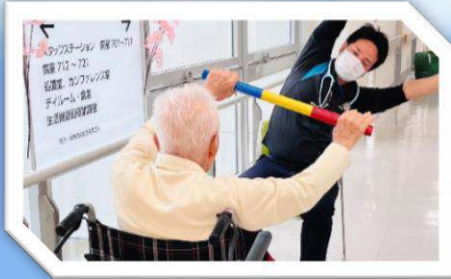
- 認知症に特化したリハ・ケアミックスを提供する病棟
となります。入院期間は3ヶ月を目処としています。
- 認知症による、行動障害があり日常生活に支障
がみられ自宅や施設で介護が困難な方を対象と
しています。
- 症状が落ち着き次第、退院後の日常生活につい
てのケア方法やリハビリについて家族カンファレンス
を通してご相談を承ります。

お問い合わせ

病 院 名	沖縄リハビリテーションセンター病院
所 在 地	沖縄市比屋根2-15-1
T E L	098-982-1777（代表）
F A X	098-982-1788（代表）
U R L	https://www.tapic-reha.or.jp/
診 療 日	平日及び土曜日午前
休 診 日	日曜日、祝日、土曜日午後、年末年始

当病棟の特徴

生活機能訓練



週5日、1日4時間 ※全入院の方

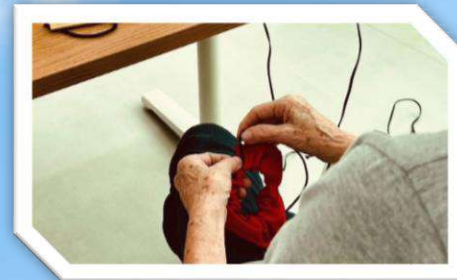
身だしなみを整え、食事や着替え、トイレなど日常生活能力の維持改善できるよう個別の目標に沿った訓練になります。

個別支援 (PAL支援)



ご本人の能力に応じて安心して安全に入院治療を進めてまいります。また、症状の安定や、日常生活能力の改善などを図り各個人の目標に沿って個別支援を実施します。

認知症リハビリテーション



1日20分以上、週3回 ※リハ対象者

運動療法、学習療法、回想療法などを通じて、ご本人が得意としていた作業が再獲得出来るようリハビリを提供します。

多職種連携



医師、看護師、介護福祉士、精神保健福祉士、作業療法士、管理栄養士など多職種で退院支援を実施しています。

認知症の症状改善だけでなく

ご本人の出来ることに着目し

多職種連携を通して

「その人らしさ」

を再獲得できるよう退院支援チーム

で入院生活をサポートしてまい

ります

TAPiC